マリーン健康通信 H22年度 第5号



患者様にやさしい薬局をめざして

Marine Pharmacy

~ビタミンの基礎知識~



よく聞く栄養素でありながら、 正しい知識を身につけている人が少ないビタミン。 今回は、その働きや分類など、基礎知識をご紹介します。

1. ビタミンとは??

ビタミンは体の中で三大栄養素(脂肪・糖質・たんぱく質)の代謝を助ける働きをしており、 微量栄養素といわれます。 エネルギーになるものではありませんが、 それがないと体という "機械" がスムーズに働かない、 いわば "潤滑油" のような働きをしているのです。 現在、 認められているビタミンは 13 種類あり、 その性質から大きく 「水溶性ビタミン」と「脂溶性ビタミン」に分けられます。

水溶性ビタミン・・・ビタミン B1、B2、B6、B12、C、葉酸、ナイアシン、ビオチン、 パントテン酸

脂溶性ビタミン・・・ビタミン A、D、E、K



●水溶性ビタミン



水に溶け易く、大量に摂取してしまっても、体に余分なものは尿と一緒に排泄されてしまう為、とり過ぎによる過剰症の心配はありません。むしろ、水溶性ビタミンは保存の仕方や調理によって壊れ易いので、どうしても不足しがちになります。

●脂溶性ビタミン



ビタミン E を除く A、D、K のいずれも、大量に摂取すると体内に蓄積され、過剰症を起こす恐れがあります。といっても通常食品からとっている量では心配いりません。

2. ビタミンの働き

●水溶性ビタミン

ビタミン B1・・・糖質からエネルギーを作り出す時に役立つ、神経の機能を正常に保つ

ビタミン BZ·・・脂肪の代謝、皮膚や粘膜の健康を保つ

ビタミン B6・・・たんぱく質の代謝促進、神経機能を正常に保つ



ビタミン B12·・・造血機能に関与、神経機能を正常に保つ

ビタミン C・・・・メラニン色素の生成を抑える、コラーゲンを作る時に役立つ、 毛細血管を強くする、免疫力を強化する

ナイアシン・・・体内のエネルギー産生を高める、アルコール分解に役立つ

パントテン酸・・・脂肪酸の代謝、コレステロールを適正に保つ、ホルモンの合成に役立つ

ビオチン・・・脂肪酸やアミノ酸の代謝、皮膚組織を正常にする

葉酸・・・造血機能に関与、細胞の発育を助ける、核酸の生成を助ける

- * 核酸とは、生物の増殖を始めとする生命活動の維持に重要な働きをするもの
- * 脂肪酸とは、体内のエネルギー産生及び組織の成長に用いられる脂肪の主成分

●脂溶性ビタミン

ビタミン A·・・皮膚や粘膜の健康を保つ、目の機能を正常に保つ

ビタミン D・・・カルシウムとリンの吸収を促進する



ビタミン E・・・・手足の血液の流れを活発にする、ホルモンの分泌を円滑にする、 体内の脂肪の酸化を防ぐ

ビタミンド・・・血液の凝固を助ける、カルシウムの代謝に役立つ

3. 生活習慣が引き起こすビタミン不足

生活習慣によって、特定のビタミンが多く消費され、結果としてビタミン不足になる事があります。

●タバコを吸う人

タバコを吸うとビタミン C が大量に消費されます。 喫煙者のビタミン C 血中濃度は非喫煙者の半分程度だと言われています。 また、他人のタバコの煙を吸う(受動喫煙)だけでもビタミン C を消費します。

●甘党や外食の多い人、お酒好きの人

糖分や脂肪分を代謝する時は、ビタミン B1 や B2 が多量に消費されます。

ビタミン B1 や B2 は摂取エネルギーに比例して必要量が増えるため、カロリーの高い外食や甘い物が好きな人、アルコールをたくさん飲む人は、ビタミン B1 や B2 が不足しやすい生活習慣と言えます。

●ストレスを受けやすい人

強いストレスを受けると、ビタミン C の血中濃度が低下する事が明らかになっています。 抗ストレス作用のあるビタミン C やパントテン酸を多めに取りましょう。



4. 毎日ビタミンを取りましょう!

体に必要な栄養素でありながら、不足しがちなビタミン。 毎日の生活の中で、上手にビタミンをとるためのコツをご紹介します。

●食品から上手にビタミンをとるには?

食品から上手にビタミンをとるコツは、献立に最低でも 5 種類の野菜を用いること、 そして、1 日 300g の野菜を(そのうち 100g は緑黄色野菜を)とることです。 そうすると、1 日に必要なビタミンが摂取できるといわれています。

ただし、忙しい生活を送っていると、栄養素を全て食事からまかなう理想的な献立を 毎日実行することはとても大変で、苦労もひとしおと思います。 そこで「今日の献立は少し欠けるかな」と思ったらサプリメントで補給していく事も 一つの方法です。





年末年始でお酒を飲む機会が増え、食事が不規則になり、栄養のバランスが 偏いがちになる方は、この機会にぜひ毎日の食生活を見直して ビタミン摂取を意識してみては如何でしょうか?



参考 武田薬品 HP エーザイ株式会社 HP